

県産材を使用した住宅助成事業 補助金交付申請書

令和〇年 〇月 〇日

奈良県知事 殿

申請者 〒 ***-****
 住 所 〇〇県〇〇市〇〇-〇〇
 氏 名 住宅 太郎
 電 話 番 号 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

申請代理者 〒 ***-****
 住 所 〇〇県〇〇市〇〇-〇〇
 名 称 株式会社 〇〇
 代表者氏名 〇〇 〇〇

(事務担当者) 〒
 住所※ 〇〇部
 氏名 〇〇 〇〇
 電話番号 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇
※住所が代表者と同じ場合は記入不要です。

赤字の個所は漏れなく埋めてください。記入漏れや記入間違いがあると受付できません。(記入不要のものを除く)

この日付が申請期日内(構造材は上棟予定日の20日以上前、内装材は工事完了予定日の20日以上前)であることを確認する。期日内であっても、書類の不備があると受付できないため、余裕をもって提出する。

県産材を使用した住宅助成事業補助金交付要綱に基づき、関係書類を添えて、次のとおり補助金の交付を申請します。

確認済証に記載の建築場所と一致させる。

住宅の概要	建築場所	地名地番	〇〇県〇〇市〇〇-〇〇			
		住居表示 ※1	未定			
	住宅区分	<input checked="" type="checkbox"/> 持家 <input type="checkbox"/> 分譲住宅 (いずれかに☑)	工事種別	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> リフォーム (いずれかに☑)		
	工 法	木造軸組工法	構 造	木 造 2 階建て		
	工事請負契約年月日 ※2	令和〇 年 〇 月 〇 日	上棟予定年月日	令和〇 年 〇 月 〇 日	工事完了予定年月日	令和〇 年 〇 月 〇 日

工事請負契約年月日: 工事請負契約書の日付と同じか確認する。
 上棟予定年月日: 構造材を申請する場合、申請の日付から20日後以降となっているか確認する。
 工事完了予定年月日: 工事請負契約書の完了日以内となっているか確認すること。内装材を申請する場合、受付完了から20日後以降となっているか確認する。

第2号様式及び第3号様式の数量と一致しているか確認する。(自動入力)

申請項目	材の種類 ※3	木材使用予定数量	単価	金額
	構造材	奈良県産材 9.6 m ³	100,000 円	
	内装材	奈良県地域認証材 54.0 m ²	100,000 円	
		(計)	200,000 円	

代理で申請する場合は、申請代理者のメールアドレスを記入する。

補助金交付決定通知書等の送付用メールアドレス ※4 〇〇〇〇@00000.co.jp

※1 住居表示が未定の場合は「未定」と記入。
 ※2 分譲住宅で建築業者と販売業者が同一の場合など、工事請負契約書が存在しない場合は、建築確認済証(建築確認申請を要しない住宅等の場合は、建築工事届)の日付を記載。
 ※3 複数種類を使用する場合は「別紙により算定」と記載し、申請書第2面により種類及び数量を記載。
 ※4 代理で申請する場合は、申請代理者のメールアドレスを記入。

必ず発行責任者・担当者の両方を記載してください。代理で申請する場合は、申請代理者の氏名を記載。

本人確認欄

発行責任者氏名 〇〇 〇〇 連絡先(電話番号) 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇
 担当者氏名 〇〇 〇〇 連絡先(電話番号) 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

※森を育む木づかい建築促進事業(住宅)も同様です!

○補助金額算定（複数の種類を申請する場合）

申請項目	材の種類	木材使用予定数量	使用割合 ※5	補助金額 ※6
				円
構造材	奈良県産材	m ³		円
	奈良県地域認証材	m ³		円
	奈良県産JAS材	m ³		円
	計	m ³		円
内装材	奈良県産材	m ²		円
	奈良県地域認証材	m ²		円
	奈良県産JAS材	m ²		円
	計	m ³		円
(計)				円

※5 (各種木材使用予定数量) / (木材使用予定数量の計) により算出。(少数第2位まで)

※6 (使用割合) × (各種木材補助金額) により算出。(1,000円未満切り捨て)

複数種類の材による申請をしない場合は空欄でかまいません。

※森を育む木づかい建築促進事業(住宅)も同様です！

構造材使用予定内訳書

(1/)

種類： **奈良県産材**

構造材使用予定材積

9.6 m³

奈良県産材、奈良県地域認証材、奈良県産JAS材のいずれか一つを選択。

申請者氏名 **住宅 太郎**

赤字の箇所は漏れなく埋めてください。記入漏れや記入間違いがあると受付できません。(記入不要のものを除く)

数が多く複数ページになる場合に使用。

番号	使用部位名	樹種	長さ (mm)	断面寸法(mm)		単材積 (m ³)	本数 (本・枚)	材積 (m ³)
				幅	厚み			
1	土台	桧	4000	105	105	0.0441	10	0.4410
2	土台	桧	3000	105	105	0.0331	10	0.3308
3	梁	杉	5000	105	270	0.1418	10	1.4175
4	梁	杉	4000	105	270	0.1134	10	1.1340
5	梁	杉	5000	105	240	0.1260	10	1.2600
6	梁	杉	4000	105	240	0.1008	10	1.0080
7	梁	杉	3000	105	240	0.0756	10	0.7560
8	管柱	杉	3000	105	105	0.0331	100	3.3075
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
	合計							9.6548

※数量はあくまで例です。

＜注意事項＞

- 対象部材は、土台、柱（管柱、通柱及び間柱を含む。）、梁（小屋梁を含む。）、桁、胴差、大引、筋交い、構造用合板、枠組壁工法用部材です。
- 間柱、筋交いは、奈良県地域材認証制度による認証が受けられませんのでご注意ください。

※森を育む木づかい建築促進事業(住宅)も同様です！

内装材使用予定内訳書

(1/)

種類：奈良県地域認証材

内装材使用予定面積	54.0 m ²
-----------	---------------------

奈良県産材、奈良県地域認証材、奈良県産JAS材のいずれか一つを選択。

申請者氏名 住宅 太郎

赤字の箇所は漏れなく埋めてください。記入漏れや記入間違いがあると受付できません。(記入不要のものを除く)

数が多く複数ページになる場合に使用。

番号	使用部位名	樹種	長さ(mm)	断面寸法(mm)		単面積(m ²)	本数(枚)	面積(m ²)	使用予定箇所番号
				幅	厚み				
1	床	杉	4000	150	15	0.6000	60	36.0000	①②
2	天井材	杉	4000	150	15	0.6000	30	18.0000	①
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									
合計								54.0000	

※数量はあくまで例です。

平面図にも使用予定箇所番号を記載し、使用箇所を突合できるようにしてください。

＜注意事項＞

- 対象部材は、居室、廊下、階段、その他の床、壁及び天井の室内に面する部分に使用される木材です。
- 使用予定箇所番号には、内装材を使用する部屋等の番号を記入し、平面図及び立面図の番号と突合できるようにしてください。

※森を育む木づかい建築促進事業(住宅)も同様です！

事務委任状

令和〇年 〇月 〇日

(申請者)

住所 〇〇県〇〇市〇〇 〇-〇

氏名 住宅 太郎



※必ず申請者本人が内容を確認の上、記名押印ください。

※必ず補助金交付申請書と同じ印鑑を使用してください。

私は、県産材を使用した住宅助成事業補助金を受領するために必要な補助金交付申請、実績報告、変更交付申請、利用辞退、補助金請求等、事務手続きにかかる一切の権限を、下記の者に委任します。

記

1 申請代理者

住所 (所在地) 〇〇県〇〇市〇〇-〇〇

名称 株式会社 〇〇

代表者氏名 ◇◇ ◇◇

事務担当者名 □□ □□

事務担当者連絡先 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

※法人の場合は必ず代表者印(丸印)を使用してください。

2 補助金の対象となる新築、増築、改築またはリフォームを行う住宅等の所在場所

(下記①または②を記入してください。)

①地名地番 〇〇県〇〇市〇〇-〇〇

②住居表示 未定

赤字の個所は漏れなく埋めてください。記入漏れや記入間違いがあると受付できません。(記入不要のものを除く)

記載内容が交付申請書(第1号様式)と同じか確認する。

押印省略不可。

記載内容が交付申請書(第1号様式)と同じか確認する。

押印省略不可。

記載内容が交付申請書(第1号様式)第2面と同じか確認する。

※森を育む木づかい建築促進事業(住宅)も同様です!

申請書類確認書

(確認して該当部分の□にチェックしてください)

申請書類の区分		有り	無し
1	県産材を使用した住宅助成事業補助金交付申請書（第1号様式）	<input type="checkbox"/>	/
2	構造材使用予定内訳書（第2号様式）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3	内装材使用予定内訳書（第3号様式）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4	付近見取図	<input type="checkbox"/>	/
5	各階平面図 (リフォームの場合は該当部分のリフォーム前後の平面図)	<input type="checkbox"/>	/
6	建築基準法第6条第1項又は第6条の2第1項の規定による確認済証の写し（建築確認申請を要しない住宅等については、建築基準法第15条第1項の規定により届け出た建築工事届（ただし、行政機関が受理したことを確認できるもの）の写し） (増改築及びリフォームで、建築確認申請及び建築工事届を要しない場合は不要。)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7	工事請負契約書の写し（ただし、分譲住宅で建築業者と販売業者が同一の場合等、工事請負契約書が存在しない場合は不要。)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8	事務委任状(第4号様式)（代理申請をしない場合は不要）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	代理として申請を行う者の本人確認書類（健康保険証、運転免許証の写し等）（代理申請をしない場合は不要）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

提出時の確認事項

確認事項		(確認して□にチェックしてください)
1	申請者が自ら申請住宅を所有し、居住するか	<input type="checkbox"/> はい
2	申請者並びに申請代理者は、反社会的勢力に該当せず、また反社会的勢力との関係を有していないことを確認します。	<input type="checkbox"/> はい

書類に不備がある場合は受付ができません。

必要な書類をこの確認書でチェックし、申請書と共に提出してください。